

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区協力番組「西区まちセン最前セン」同局毎週木曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2010・4



まちのそと

西区民生委員児童委員協議会 会長
八軒中央地区民生委員児童委員

よしだ のぶこ
吉田 信子さん(74)



■民生委員・児童委員

民生委員は厚生労働大臣から委嘱を受けた住民による公的なボランティアで、児童委員も兼ねる。

現在、札幌市全体では約2,800人、西区では約300人の民生委員が活動している。

民生委員は、民生委員法で秘密を守る義務が定められており、地域住民の相談相手としてさまざまな活動をしている。



■街頭で民生委員児童委員の活動をPRする吉田さん。

「お変わりありませんか」「元気ですよ。ありがとう」。八軒中央地区で民生委員を務める吉田さんは、道端で顔見知りの方に出会うと、ちょっとした声掛けを忘れません。吉田さんが民生委員になったのは昭和五十八年。子育てがひと段落した時に、当時の町内会長から勧められたことがきっかけです。平成十九年から西区民生委員児童委員協議会の会長も務めています。普段は、高齢者宅への見回りや配食サービス、子育てサロン、登下校時の子どもの見守り活動などを行っています。民

周囲への感謝の心を忘れずに

生委員に求められる役割は増えてきているそう。それでも「大変で嫌だとか、やめたいと思ったことは一度もないですよ」と言う吉田さん。そう思えるのも同じ委員の仲間や町内会、地域の方の支えのおかげと感謝しています。

これまでの活動の中で吉田さんにとって最も印象深いことは、平成十五年に虻田町(現在は洞爺湖町)の民生委員と交流したことだそう。「有珠山噴火時の避難所での体験談などを聞き、民生委員として、いざというときの心構えなどをあらためて考えさせられた良い経験」と振り返ります。

民生委員以外にも町内会や福祉関係の活動に携わる吉田さんは、毎日休む間もありません。周囲の方は体を壊さないかと心配しますが「気を張って頑張ることが私の健康法かしら」とほほ笑みます。

また、日舞やソーシャルダンスもたしなむ吉田さんは「踊ることが良い気分転換になります」とのこと。

周りへの気配りや安心感を与える対応を心掛けるという吉田さんは、民生委員として地域の信頼を得ながら、これからも活躍が期待されます。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp で西区総務企画課広聴係(上欄)へ。